

安 全 情 報

No 9 / 2016

邦人がよく利用するホテル付近で誘拐事件が発生

2月28日(日)午後11時00分頃、カラカス首都圏チャカオ市ロス・パロス・グランデス地区の「アルタミラ・スイーツ・ホテル」前路上において、中国人出張者をアテンド中の中国人駐在員が、誘拐される事件が発生しました。

同事件は、けん銃等で武装した複数の誘拐犯が、車を運転中の被害者を襲い、数時間、車内に監禁した後、被害者側が身代金(約2万ドル)を支払うことで被害者は解放されましたが、車と所持品も強奪されました。

チャカオ市内では、1月以降、誘拐事件が激増していることから、注意をお願いします。

記

1 発生日時

平成28年2月28日(日)午後11時00分頃

2 発生場所

カラカス首都圏チャカオ市ロス・パロス・グランデス地区「アルタミラ・スイーツ・ホテル」前路上

3 状況

被害者は、マイケティア国際空港で中国人出張者を出迎えた後、四輪駆動車に乗車し、ホテルに到着しましたが、ホテル内に入らず、ホテル前で出張者を降ろし別れた瞬間、後方にいた、けん銃等で武装し車に乗った三人組の男に、車ごと拘束されました。その後、被害者は、数時間にわたって車内に監禁された後、連絡を受けた同中国人出張者が、身代金を支払うことで解放されましたが、車と所持品も全て強奪されました。

犯人グループも未だ捕まっておらず、治安当局者によれば、空港から被害者を狙っていたのではないかと考えられています。

* 注意事項

- (1) 今年に入り、誘拐事件が急増しているのは、リベルタドール市等で活動していた複数の誘拐犯が、チャカオ市内の富裕層を重点的に狙っているためとの情報もあります。つきましては、早朝深夜帯の移動、照明や交通量の少ない道路の使用は避けるようにお願いします。
- (2) 誘拐事件は、午後6時30分以降に発生し始め、その70%が午後8時以降に発生しているという統計結果も出ています。その多くが乗車中に襲われていることから、夜間の外出はできる限り控えるようにお願いします。